

# 2025年度 東北芸術工科大学 入学試験一覧(予定)

※下記の内容は、2024年4月1日現在の予定です。詳細は、別途発行の「東北芸術工科大学 2025年度 学生募集要項」で必ず確認してください。

	総合型選抜入試【専願体験型】	総合型選抜入試【併願型】	一般選抜入試【前期】	大学入学共通テスト利用入試【1科目利用】	大学入学共通テスト利用入試【2科目利用 前期】	一般選抜入試【専願型】	一般選抜入試【面接型】	一般選抜入試【後期】	大学入学共通テスト利用入試【2科目利用 後期】
出願登録期間	2024年9月2日(月)～10日(火)	2024年11月11日(月)～22日(金)	2025年1月6日(月)～22日(水)	2025年1月6日(月)～27日(月)	2025年1月6日(月)～10日(金)	2025年2月14日(金)～21日(金)	2025年2月14日(金)～2月28日(金)		
試験日	10月12日(土)・10月13日(日)・10月14日(祝月) <sup>*1</sup> ※学科・コースにより実施日が異なります。	12月8日(日)	1月31日(金)	個別試験なし	1月31日(金)	3月14日(金) 接続テスト3/4または3/5 <sup>*9</sup>	3月14日(金)	個別試験なし	
合格発表	11月1日(金)	12月20日(金)	2月14日(金)	2月14日(金)	2月14日(金)	3月21日(金)	3月21日(金)	3月21日(金)	
入学手続締切(第一次) ※入学金納付期限	11月15日(金)	2025年1月10日(金)	2月28日(金)	2月28日(金)	2月28日(金)	3月25日(火)	3月25日(火)	3月25日(火)	
入学手続締切(第二次) ※授業料等納付期限	12月13日(金)	2025年2月14日(金) ※申請により3/25まで延納が可能	3月7日(金) ※申請により3/25まで延納が可能	3月7日(金) ※申請により3/25まで延納が可能	3月7日(金)				
試験会場	山形	山形／東京	山形／東京／札幌／仙台	—	山形	オンライン	山形／東京	—	
美術科 日本画コース	①体験授業(日本画の写生体験)(300分程度) ・決められたエリア内(学校内)で各自水彩にて風景画を制作する。 ②面接 1グループ2～3人で行う。	面接・書類審査※3 + 次から1科目: 「水彩画」※5 「油彩画」※6 「デッサン」	次から1科目: 「国語」 「数学」 「英語」 + 次から1科目: 「水彩画」※5 「油彩画」※6 「デッサン」	大学入学共通テストの成績上位1科目 + 次から1科目: 「水彩画」※5 「油彩画」※6 「デッサン」	—	面接・書類審査 ※3 + 「水彩画」※7 「油彩画」※8 「デッサン」	次から1科目: 「水彩画」※5 「油彩画」※6 「デッサン」	—	
美術科 洋画コース	①体験授業(静物油彩)(300分程度) 油彩制作におけるポイントレクチャーを行い、その後グループごとにモチーフを組み、油彩制作を行う。 ②面接 1グループ2～3人で行う。								
美術科 版画コース	①体験授業(イラストレーション制作 or 自画像デッサン制作)(240分程度) 当日にイラストレーション、自画像デッサンのいずれかを選択し制作し、事前レクチャーを行った後、制作を行う。 ※体験終了後、自身の作品のコンセプトや制作を振り返って気付いたことや考えたことを400字程度のミニレポートにまとめ、提出する。 ②面接 個別面接								
美術科 彫刻コース	①体験授業(彫刻制作の体験)(お昼休憩を除いて360分程度) 大学周辺を散策し、収集した自然物やスケッチをもとに各自が自由な発想で粘土を使って立体作品を制作する。 ②振り返り 制作物の意図や感想を発表する。 ③面接 個別面接								
美術科 総合美術コース	①体験授業(アートワークショップ体験)(195分程度) 技法や造形素材を使ったアート技法を体験し、気づきや活動のねらいなどをまとめた後に技法を活用したワークショップイベントを考えて発表する。 ②面接 個別面接								
工芸デザイン学科	①体験授業(立体制作、平面制作 各120分程度) 立体・平面制作の基礎を学ぶ。立体制作では紙造形を基本とし、課題についての考え方、作り方など工程ごとに学び、与えられた条件に沿って制作する。 平面制作では配色に関する前提講義を行った後、配色デザインを行う。デザイン完成後は一人ずつテーマと工夫した点を発表する。 ②面接 個別面接								
文芸学科	①体験授業(150分程度)※2 教員による説明を経て、グループ単位でリライト(書き換え)を行い、その内容を発表する。 ②作文 グループワークについて執筆する(600字程度)。 ③面接 個別面接		①・②のいずれか			①・②・③のいずれか			
文化財保存修復学科	①体験授業(講義30分程度、レポート作成60分程度) 文化財保存修復に関するミニ講義を受講した後、レポートを提出する。 ②面接 個別面接								
歴史遺産学科	①体験授業(講義30分程度、レポート作成60分程度) 歴史遺産に関するミニ講義を受講した後、レポートを提出する。 ②面接 個別面接	面接・書類審査※3 + 次から1科目: 「小論文」 「水彩画」※5 「油彩画」※6 「国語」 「数学」 「英語」		大学入学共通テストの成績上位1科目 + 次から1科目: 「小論文」 「デッサン」 「水彩画」※5 「油彩画」※6	大学入学共通テストの成績上位2科目				
プロダクトデザイン学科	①体験授業(120分程度)※2 身のまわりのプロダクトの形や機能を観察し、優れている点とその理由を考えた上で、改善したい点を見出し、提案シートにまとめる。まとめた提案を他の受験生に発表し、その内容をもとにより良いデザインについて議論する。 ②面接 個別面接								
建築・環境デザイン学科	①体験授業(2回 合計100分程度(レポート作成を含む)) 建築、まち、自然や環境問題に関するミニ講義を行い、講義の要点や自身の意見をミニレポートにまとめる。 ②面接 個別面接								
グラフィックデザイン学科	①体験授業(110分程度) デザインに関する模擬授業を受講した後、その授業の内容について発表する。 ②面接 個別面接								
映像学科	①体験授業(合計110分) ・グループワーク(前半30分) 他の受験生とテーマについて話し合い、他者の視点を参考にしながら、自身の発想を広げる。 ・個人ワーク(後半80分) テーマに基づき、ビジュアルと文章【450文字】を用いて企画書を作成する。 ②面接 企画書のプレゼン・個別面接								
企画構想学科	①体験授業(140分程度)※2 ・ミニ講義 次の課題解決型ワークショップの進め方に関する講義を受講します。 ・課題解決型ワークショップ 提示された課題に対して、グループに分かれて企画を考え発表する。 ・振り返りシートの記入 ミニ講義とワークショップを振り返り、整理した内容を記入する。 ②面接 個別面接								
コミュニティデザイン学科	①体験授業※2 ・ミニ講義(20分程度) 地域で起こっている社会的課題とその実例を、講義として受講する。 ・グループワーク(100分程度) ミニ講義で提示された対象地域の社会課題を解決するアイデアをグループで話し合い発表する。 ・レポート作成(45分程度) グループワークで得られた気づきや発見、自身の意見をレポート用紙に記入する。 ②面接 個別面接								

※1 総合型選抜入試【専願体験型】は第二志望まで出願可能です。なお第二志望まで出願した場合、出願した学科・コースそれぞれで試験が必要なため2日間を要します。詳細は「東北芸術工科大学 2025年度 学生募集要項」をご覧ください。

※2 受験者数が少ない場合は、別の試験方法となる場合があります。詳細は「東北芸術工科大学 2025年度 学生募集要項」をご覧ください。

※3 「書類審査」とは、「高等学校調査書」及び「出願書類」による総合評価です。 ※4 募集人員は、一般選抜入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(1科目利用)及び(2科目利用前期)を合算したものです。

※5 水彩画を選択する場合は第一志望から第三志望のいずれかで、必ず日本画コースを志望してください。 ※6 油彩画を選択する場合は第一志望から第三志望のいずれかで、必ず洋画コースを志望してください。

※7 一般選抜入試【専願型】で水彩画を選択する場合は第一志望または第二志望で必ず日本画コースを志望してください。 ※8 一般選抜入試【専願型】で油彩画を選択する場合は第一志望または第二志望で必ず洋画コースを志望してください。

※9 一般選抜入試【面接型】はオンラインで実施するため、試験日の前にインターネットの通信接続環境の確認および Zoom の動作確認のための「接続テスト」を行います。詳細は「東北芸術工科大学 2025年度 学生募集要項」をご覧ください。